

成蹊大学

2024年度 前期

公開講座



どなたでも参加できます

受講 無 料

各回 事前 申込 制

定員 250名

会場: 成蹊大学6号館
401教室

第1回 **6月1日** 10:30
~12:00

中東地域と ジェンダー・オリエンタリズム

嶺崎 寛子 文学部

中東地域の女性やムスリム女性に対しては、一般に「抑圧されている」「可哀そうな」人々、という見方がされています。その見方は実は、東洋と西洋とを二項対立的にまなざし、東洋に「後進的・受動的・官能的」などの否定的な意味を付与する西洋中心主義的な思考様式である、オリエンタリズムと密接な関連を持っています。エジプトの事例を豊富に紹介しつつ、中東の女性たちのリアルに迫り、言説と実態の乖離を明らかにします。

第2回 **6月15日** 10:30
~12:00

カーボンニュートラルな 合成燃料とは何か

里川 重夫 理工学部

地球温暖化の抑制に向けた二酸化炭素排出量削減の取り組みとして、化石燃料を代替する合成燃料の利用が注目されています。合成燃料はなぜカーボンニュートラルなのか、どのように製造されるのか、その社会的な意義は何かに関して述べます。

第3回 **6月29日** 10:30
~12:00

今の日米大学生の アジア・太平洋戦争の認識における 相違点と類似点: 教室の現場から見て

ジェフリー P. ベイリス グローバル客員教授

戦後79年。戦争を知らない世代が増え続けている現代、これからを担う日米の学生はそれぞれの国が行った過去の戦争について、どのように考え、向き合っているのでしょうか。「戦争」という暗い歴史を挟んで、お互いの国をどのように見ているのでしょうか。日米で日本近現代史を教える者が、現代の若者の戦争の歴史に対する考え、理解について、経験や比較を交えてお話しします。

各回 事前 申込 制

申込開始: **5月7日(火)**
10時 ◎先着順

申込締切: 各回開催日の7日前の17時まで。
ただし、定員に達し次第締め切らせていただきます。



下記成蹊大学Webサイト
またはQRコードから申込
フォームにアクセスの上、
お申込みください。

※本学キャンパスでの対面形式での実施です。
※講座は各回で完結しますので、ご希望の回だけの受講もできます。
※講座が中止の場合、大学Webサイト及びFacebook等のSNSにてお知らせいたします。
※第4回~第6回は9/21、10/5、11/2の開催を予定しています。ご案内は9月上旬の予定です。
※2024年度の本学公開講座は武蔵野地域自由大学のポイント付与対象講座です。
年間6回のうち4回以上参加された方には0.5ポイント付与されます。

<https://www.seikei.ac.jp/university/campuslife/kouza/>

成蹊大学 公開講座

お問い合わせ

成蹊大学学長室総合企画課 TEL:0422-37-3531
〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

SEIKEI 成蹊大学